

12/26
朝日

市中感染 福岡でもオミクロン株

福岡県の服部誠太郎知事は25日、新型コロナウイルスの変異株・オミクロン株の感染者1人が県内で初確認されたと発表した。海外への渡航歴がなく、感染経路が不明なことから、服部知事は「市中感染」との見方を示した。市中感染の確認は大阪、京都、東京に続

き、4都府県に広がった。県によると、感染したのは福岡県内在住の20代男性で、22日に発熱やせきなど

の症状があり、医療機関を受診し、ゲノム解析などを経て確定した。現在は軽症で医療機関に入院している。男性はワクチン未接種で、18～20日に大阪や京

都、岡山を新幹線で訪れていた。

オミクロン株感染者との接触は確認されておらず、感染経路は不明とい

う。

大阪府や京都府でも25日、新たな市中感染の確認が相次いだ。大阪府ではともに20代の男子学生と接客業の男性の感染を確認。2人とも海外渡航歴やオミクロン株感染者との接触は確認されておらず、府は新たな市中感染例とみている。京都府では40～70代の男女4人の感染を確認。うち2人は海外渡航歴がなく、感染経路も不明で、新たな市中感染例とみられる。ほか2人はオミクロン株感染者の濃厚接触者と、感染者と同じ職場にいた人とい

う。